



特徴: ①避難行動にかかわる**防災情報の情報品質の向上を目的に**、②**日本全国、どこでも**、③**簡単な操作で**、④**現在地や住所・ランドマーク等で指定する任意の地点の**、⑤**標高と**、⑥**自然災害からのハザードの有無と**、⑦**関連気象防災情報と**、⑧**指定避難場所・指定避難所などの避難施設を**、⑨**テキストと記号と色と地図で**、⑩**洪水ナビのシミュレーション結果も含めて**、⑪**外国人を含む誰にでもすぐに理解できるように示し**、⑫**指定地点の属する都道府県および市区町村の防災関連ウェブページにもリンクされている**、⑬**サイトにアクセスするだけですぐに利用できるワンストップサービスを実現するポータルサイトの役割を果たすウェブアプリ。**

利用方法: Step1 サイトへのアクセス

(事前登録やダウンロードやインストールは不要)

- ①QRコードから
- ②URL入力<http://urx3.nu/zk2F>
- ③「ハザードチェッカー」で検索
- ④ブックマーク・お気に入りから



多言語対応

GPS機能オンであれば今ここ危険?」をタップするだけ

Step2 使用言語の選択と確認したい地点の指定

住所・ランドマーク入力で地図上でマーカー移動して「今そこ危険?」をタップ

Step3 結果の確認と避難の判断と行動

ハザードの有無の判定結果

気象庁からの気象防災情報

表示ハザードの切替可能

最寄りの避難所・避難場所

都道府県・市区町村の防災ウェブサイトへのリンク

浸水ナビが有効な地域で表示

名称	緊避	避難	津波	洪水	土砂
産業振興センター	○	○	x	○	○
湊小学校	○	○	x	○	○
中央体育館	○	○	○	○	○
中央図書館	○	○	○	○	○
湊幼稚園	○	○	○	○	○

Step4 浸水到達時間等確認

相模川の浸水シミュレーション

最大浸水深をもたらず破堤点と想定して、浸水深とハイドログラフを建物と人物のイラストに浸水を表示し、浸水開始時間を表示する。

浸水開始時間(秒)

破堤点破堤時のハイドログラフ

破堤点破堤時のハイドログラフ

現在地あるいは指定地点のハザードの有無と気象防災情報が同時に文字と記号と警告色で表示されるので、地図を読めず、ハザードマップの凡例を理解できなくても、即座の避難判断に有効。洪水と土砂災害と津波のハザードマップを切り替えて表示でき、最寄りの避難場所・避難所も災害別に○×のリストと地図上に記号で表示されるので、表示される標高と合わせて、どこに避難するか意思決定と実際の避難行動にも有効。自治体の防災ページにもリンク。